



©1993,2003 YAMAHA FOOTBALL CLUB CO.,LTD.

©2006 YAMAHA FOOTBALL CLUB CO.,LTD.



市民の皆さんへ【高橋祥平 DF/41】



©JUBILO IWATA

磐田市の皆さん、1年間熱い応援をありがとうございました。皆さんの声が力となり、苦しい時も走り続けることができました。

来シーズンはチーム一丸となって、サポーターの皆さんに喜んでいただける結果を残せるよう頑張りますので、これからも変わらぬご声援をよろしくお願いいたします。



ジュビロ選手会が小学校を訪問しました

11月14日(水)～16日(金)、今年2回目の小学校訪問として選手たちが市内全22校の小学校を訪れました。選手たちは、昼休みや5時間目の授業に参加して、一緒にスポーツをしたり、講師として話をしたりしました。

東部小学校を訪れた中村俊輔選手は、子どもたちとの質疑応答形式で「夢に向かって」をテーマに、自身のサッカー人生について話しました。児童の皆さんの楽しそうな姿をととても嬉しく思うとともに、選手たちもたくさんのパワーをいただきました。

訪問の様子はジュビロ磐田公式サイトのジュビログで紹介 (<http://www.jubilo-iwata.co.jp/blog/index/cat1559>) しています。ぜひご覧ください。



シオネ選手が追加入団

オーストラリア出身のシオネ・トゥイプロトゥ選手(21)が11月に追加入団しました。ボールを持った時の突進力が持ち味で、18歳から南半球の最高峰リーグ「スーパーラグビー」の舞台に立つ実力派です。



▲突進が強みのシオネ選手

シオネ選手は「僕のいところがヤマハ発動機ジュビロでプレーするタヒトゥア選手です。ヤマハララグビーのことや、日本のトップリーグの特徴などをあらかじめ教えてくれたので、すぐにチームに溶け込むことができました。磐田市は安全で素晴らしいまちです。毎日が充実しています」と、ヤマハ発動機ジュビロや磐田市の印象を話しました。シオネ選手の活躍にご期待ください。



ヘル選手らが日本代表で活躍

11月の国際試合で、ヤマハ発動機ジュビロからヘルウヴェ選手、山本幸輝選手、^{おおと}大戸裕矢選手の3人が日本代表に選出されました。

ヘル選手がニュージーランド戦でパワフルな突進を見せ、山本選手がイングランド戦のスクラムで強さを発揮、大戸選手は最終戦のロシア戦に出場し逆転勝利に貢献するなど、ヤマハ発動機ジュビロの3選手が日本代表戦で躍動しました。

3選手とも来年日本で開催されるラグビーワールドカップ2019™に向けて手応えをつかんだ様子でした。今後の活躍にご注目ください。

Iwata Sports Topics

RWC 開幕まで残り 300 日

来年、日本で開催されるラグビーワールドカップ2019™(RWC)は、11月24日(土)に開幕300日前を迎えました。ラグビーの普及と大会のPRのため、前日となる11月23日(祝)に磐田スポーツ交流の里ゆめりあで「300」の人文字が作られました。

人文字作りに参加したのは、同日に開催された「第15回全国小学生タグラグビー選手権大会静岡県西部地区予選大会」に出場した5団体211人の子どもたちです。市職員が上空からドローンを使って撮影すると、「300」の文字が見事に浮かび上がりました。

スポトピ



▲211人の子どもたちが「300」の人文字を作りました

☎スポーツ戦略室 ☎0538-37-2116 FAX0538-37-5034

